

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括		30年6月
概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
トピッ ク		8
インフォメーション		9

概 況

30 年 6 月

〔漁 業〕

- ・ 6月の総水揚げは、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は前年を下回った。漁獲量では、春定置網漁が前年比957トンの増と大幅に増加した。一方、タコ・ツブが大幅に減少している。漁獲金額では、春定置網漁が増加、タコ・ツブ漁が大幅に減少した。一部地区では定置網で大量のサバが揚がった。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 浦河、様似両町でひだか東農協が運営するイチゴ共同選果場が、20日から同時に本格稼動に入った。5月から6月にかけて日照不足で、イチゴの生育や選果作業はやや遅れたが品質は良く、今後の生育に期待している。今年度は、250トンの、4億3千万円を出荷目標にしている。
- ・ みついし農協と三石軽種馬生産振興会主催の「第62回三石軽種馬1歳馬育成管理品評会」が12日三石地区の生産牧場を巡回して行われ、牝の部最優秀賞にエルクイーンの2017(土田農場生産)、牝の部最優秀賞にノーモアクライの2017(山際牧場生産)が選ばれた。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は13億6,100万円で、前年を3億9百万円上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は25億6,300万円で前年を43億3,100万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、18件で前年を8件上回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか町静内の静内エクリプスホテルが全国のホテル・旅館が提供している自慢の朝ごはんを競い合う「朝ごはんフェスティバル2018」(楽天トラベル主催)で2年連続の北海道1位に選ばれた。
- ・ 新ひだか町静内東別の「日高オーベルジュ ナチュラルリゾート・ハイジア」が、楽天トラベルの「人気オーベルジュ(宿泊設備を備えたレストラン)ランキング15」で全国1位に選ばれた。道内施設の1位獲得は初めてで、約3万の登録施設から選ばれている。地場産にこだわった四季折々の料理や質の高い接客、施設の雰囲気など総合評価で利用者から高い支持を受けた。

〔観光・その他〕

- ・ 新ひだかFood倶楽部主催の「うまいもの市」が24日、イオン静内店駐車場で開かれ、参加17店舗がオリジナル料理を提供した。今年のテーマは「太陽の瞳を盛り上げる」で、2月の大雪で被災したミニトマト農家を元気づけようと、静内産ミニトマト「太陽の瞳」を使ったフレンチトーストやスープカレー、トマトプリン、ローストビーフ丼、牛肉バーガーなどを提供する店舗が並んだ。

〔雇 用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区は下回り、全道では上回った。

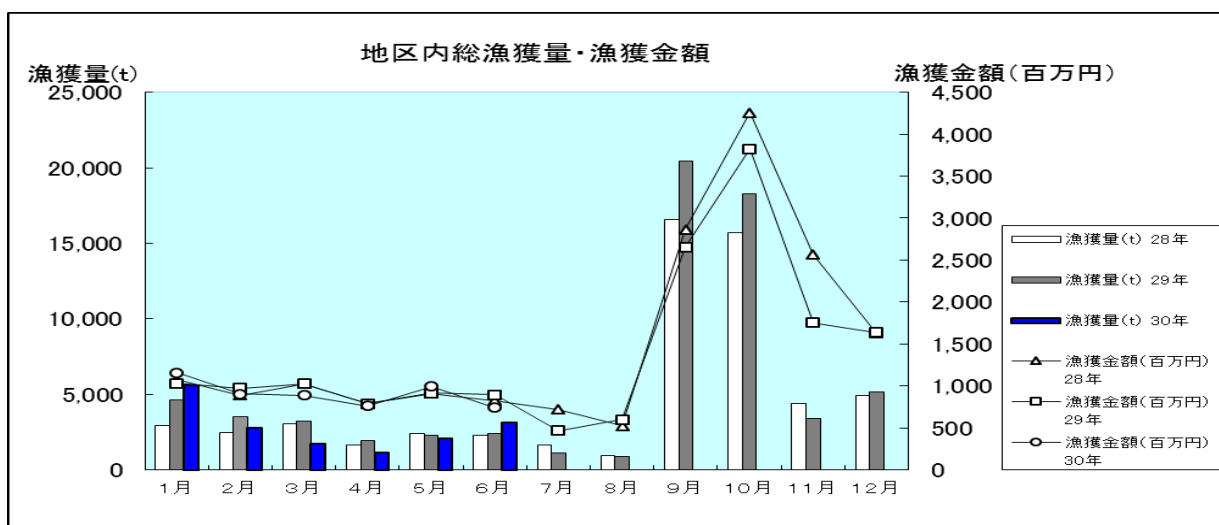
〔総 括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)は前年を下回った。町発注工事は前年を上回っている。また、前月比では、国・道発注工事が大幅に減少し、町発注工事は増加した。漁業は、漁獲量が前年比増加、漁獲金額は前年比減少している。昨年不漁だった春定置網漁が大幅に増加している。漁業は漁獲量増加で活気づいているが、建設業は大型工事の減少で低迷している。夏の観光シーズンを迎え小売業・サービス業は各地域の夏祭り等の観光客入り込みに期待をかけているが、ガソリンの価格高騰が続く、悪天候の影響もあり、個人消費の節約志向が強まり、地区内景況は横這いの状況となっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、ホッキ漁等。〔沖合い漁業〕 春定置網漁等。

総漁獲量 3,126ト・金額 7億4,300万円(前年同月比716ト増・1億5,000万円減)



カレイ漁	346 t	・	43 百万円	(同	24 t 増	・	18 百万円減)
タコ漁	177 t	・	141 百万円	(同	149 t 減	・	62 百万円減)
ツブ漁	118 t	・	65 百万円	(同	225 t 減	・	50 百万円減)
ウニ漁	14 t	・	16 百万円	(同	6 t 減	・	13 百万円減)
ナマコ漁	13 t	・	53 百万円	(同	5 t 減	・	8 百万円減)
ホッキ漁	24 t	・	6 百万円	(同	2 t 減	・	2 百万円減)
タラ・スケソウ漁	9 t	・	3 百万円	(同	10 t 減	・	増減なし)
昆布	90 t	・	123 百万円	(同	17 t 減	・	2 百万円増)
キンキ漁	6 t	・	6 百万円	(同	5 t 増	・	5 百万円増)
定置網漁	1,718 t	・	187 百万円	(同	957 t 増	・	27 百万円増)
さけます流し網漁	42 t	・	24 百万円	(同	14 t 減	・	11 百万円減)
その他	569 t	・	76 百万円	(同	158 t 増	・	20 百万円減)

- ・6月の総水揚げは、漁獲量は前年を716ト上回り、漁獲金額は1億5,000万円下回った。漁獲量では、春定置網漁が前年比957ト増と大幅に増加し、タコ・ツブ漁が大幅に減少した。漁獲金額は、春定置網漁が増加、タコ・ツブ漁が大幅に減少している。サケマス春定置網漁は、去年は不漁となったが今年は好調となっている。
- ・浦河町の荻伏漁港沖合の春定置網漁は「過去に記憶がない」(日高中央漁協)というほど大量のサバが獲れ、漁港は活気づいている。この半月ほどの水揚げは昨年1年間の総量の3倍に当たる約600ト。「このままいくと1千トを超えるかも」と漁業関係者も驚いている。2週間ほど前からサバが揚がるようになり、春定置でこれほど長い間サバが獲れるのは珍しい。また、去年は年間で200キと少ない水揚げだった青マスも今年は1日に10トを超す豊漁で、脂がのったトキシラズ(時鮭)も昨年より漁模様は良く、全般に今年の春定置は昨年と比べて良好となっている。日高沿岸は一昨年より主要な秋サケ定置網漁が記録的な不漁に見舞われ、浦河沖のイカ漁も去年は不振を極めた。隔年で好不漁となるコンブ漁は今年は豊漁年に当たり、関係者は今後の主要魚種の水揚げに期待している。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・中央、地方競馬を通じ、競走馬サラブレッドの最高齢出走記録を持つクラベストダンサー(牝馬18歳)が6日、門別競馬場で行われた道営ホッカイドウ競馬第2レースに今季初めて出走した。上位入賞は果たせなかったが、毎年更新してきた自身の出走記録を18歳1カ月23日に伸ばした。2002年のデビュー以来、204戦目のレースだった。12頭中11番人気、後半伸び悩み、11着に沈んだ。

〔農 業〕

- ・浦河、様似両町でひだか東農協が運営するイチゴ共同選果場が、20日から同時に本格稼動に入った。今年は5月から6月にかけて日照不足で、イチゴの生育や選果作業はやや遅れ気味だが、品質は良く今後の生育に期待している。29年度の「すずあかね」の販売は約4億円で、夏イチゴの生産量は日本一。他品種を含め総計で4億2千万円だった。今年の両町の生産農家は、新規就農者6戸(各町3戸)を加え40戸(浦河21戸、様似19戸)。250ト、4億3千万円を出荷目標にしている。
- ・全道一の生産量を誇る新冠町産ピーマンの出荷作業が本格化している。2月の大雪被害で作付けに遅れが出たものの、天候にも恵まれ、生育は順調。今季は45戸の農家が約21.3ヘクタールに作付け。2月の大雪で、全体の1割に当たる80棟でビニールハウスが壊れたが、うち約60棟を再建。目標販売額は前年実績比で約1億円減の6億3千万円、出荷量は同200ト減の1,800トを見込んでいる。

〔花き栽培〕

- ・6月の花き出荷実績は、83万本、金額7,893万円(前年77万4千本、7,518万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、25億6,300万円(北海道建設業信用保証株)の保証請負金額。前年同月比43億3,100万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	1	6	11	18	32	362	291	685	4
浦 河 町	2	3	2	7	25	336	9	370	6
様 似 町	6	3	0	9	48	190	0	238	1
え り も 町	0	1	0	1	0	10	0	10	2
広 尾 町	4	2	4	10	35	7	16	58	5
計	13	15	17	45	140	905	316	1,361	18

- ・町発注工事(新ひだか～広尾地区)は45件、13億6,100万円となった(前年同月58件、10億5,200万円)。工事発注状況をみると、前年同月比件数で13件下回り、金額は3億900万円上回った。
- ・月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は18件で、前年を8件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が945ト(前年863ト)で前年比9.5%の増加。
出荷金額は1,614万円(同1,543万円)で前年比4.6%増加。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・本州の野菜・果物類は、6月中旬までの低温と天候不順の影響で総体的に出荷数が減少し前年より高値での取引となっている。地場産では、ピーマン、ミニトマト、夏イチゴの出荷が本格化している。他にキュウリ、ズッキーニ、ナスなども出荷されている。

〔小売業・飲食業〕

- ・新ひだかFood倶楽部は、新ひだか町内外の飲食店などが地場産の食材を用い、自慢の料理を提供する「うまいもの市」を24日、イオン静内店駐車場で開催した。全17店がそろって特産ミニトマト「太陽の瞳」を使った料理を提供した。2月上旬の大雪でビニールハウスが壊れる被害が続出したのを受け、被災農家を応援しようと企画した。売上の一部は被災者に寄付する。今回のテーマは「太陽の瞳を盛り上げろ」で、ミニトマト農家を元気づけようと、静内産ミニトマト「太陽の瞳」を使い、フレンチトーストやスープカレー、トマトプリン、ローストビーフ丼、牛肉バーガーなどを提供する店舗が並んだ。

〔観光・その他〕

- ・日高東部の自然や地域の人たちとふれあいながら一次産業を体験する「日高王国」の本年度第1弾として、大阪府茨木市の早稲田摂陵高の男女2年生60人が24日から26日まで3日間修学旅行で、浦河、様似、新ひだか町三石の3町に滞在し、住民と交流を深めながら日高の生活に触れた。早稲田摂陵高は参加常連校で、24日浦河と様似両町で受入家庭と対面後、3町の漁家や農家を中心に3～4人ずつ分散して、23戸に宿泊。コンブ干しやサラブレッドの世話、イチゴ収穫などを体験した。
- ・各地のダムをカラー写真で紹介した「ダムカード」が人気を呼ぶ中、日高管内のダムカードも注目を集めている。カードは当該ダムの周辺に足を運ばなければ手に入れないこともあって、関係者はカード目当てに訪れる観光客の増加に期待を寄せている。日高管内では、二風谷ダム(平取)と高見(新ひだか)、浦河、様似各ダムの4カ所でカードを無料で配っている。二風谷ダムでは、17年度は11月末で2,301枚、高見ダムは、17年度1月末で995枚、浦河でも約1,000枚、様似は約700枚を配っている。
- ・日高東部・十勝南部広域連携推進協議会は、昨年度始めて実施した台湾からの夏の観光体験調査(モニターツアー招待3組6人：応募268人)について、今年度は冬季に実施することを決めた。同協議会は十勝と日高の9市町村(帯広、幕別、中札内、更別、大樹、広尾、浦河、様似、えりも)の自治体や商工会、金融機関などが連携し広域観光を進めようと平成25年に設立。「日勝半島」のブランド名で活動を展開している。今年度のモニターツアーは、来年1～2月に実施する計画。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、2件(前年同月1件)、負債総額は2千万円(同1億4千万円)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は19件(前年同月23件)、負債総額は20億円(同38億5千万円)、倒産件数は前月比8件減少、前年比4件の減少となった。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は690件(前年同月706件)、負債総額は2,195億2千万円(同1兆5,883億4千万円)。
倒産件数は前月比77件減少、前年比で16件減少した。

〔雇 用〕

- 6月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.61倍で前年比0.18ポイント下降、前月比では0.08ポイント上昇した。有効求人数は1,118人で前年比70人減少、前月比では23人減少した。有効求職者数は693人で前年比28人増加、前月比で53人減少した。全道の月間有効求人倍率は1.10倍で前年比0.06ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 6/10 第23回 マーメイドステークス (GⅢ)
アンドリエッテ 号 (日高町 森永牧場 殿生産)
- 6/17 第25回 函館スプリントステークス (GⅢ)
セイウンコウセイ 号 (新ひだか町 桜井牧場 殿生産)
- 6/23 第20回 東京ジャンプステークス (J・GⅢ)
サーストンコラルド 号 (新ひだか町 藤沢牧場 殿生産)

土木3官庁1,447億円発注

道内土木3官庁、開建、建管、総合局・振興局農業の2018年4-6月発注額が、北海道建設新聞の集計でまとまった。3官庁の発注額累計は前年同期比1.8%増の1,446億6,000万円で、開建は落としたが建管と総合局・振興局農業がけん引。6月の3官庁発注額は、前年同月比15.9%減の433億1,300万円だった。

4-6月の官庁別発注額内訳は、開建が前年度比4.6%減の857億6,600万円。建管が10.7%増の292億4,300万円。総合局・振興局農業が15.1%増の296億5,100万円となっている。

6月発注額を官庁別に見ると開建が前年同月比30.3%減の201億4,000万円、建管が19.6%減の111億4,300万円、総合局・振興局農業が37.3%増の120億2,900万円だった。

総合振興局・振興局農業 (金額・単位千円、カッコ内は前年)

	6月発注額		4-6月累計額	
胆 振	6件	714,850	15件	1,593,655
	(3件)	133,449	(11件)	824,119
日 高	1件	87,000	7件	241,380
	(2件)	34,245	(5件)	126,645
十 勝	18件	2,124,512	61件	6,073,629
	(11件)	948,778	(46件)	4,405,539

開 建

	6月発注額		4-6月累計額	
室 蘭	18件	3,535,040	59件	8,836,670
	(29件)	6,825,030	(83件)	16,706,280
帯 広	10件	1,657,660	35件	5,100,380
	(8件)	1,351,130	(66件)	9,805,480

建 管

	6月発注額		4-6月累計額	
室 蘭	20件	802,020	74件	3,918,703
	(28件)	2,157,392	(67件)	2,726,166
帯 広	34件	1,665,081	77件	5,687,677
	(44件)	3,620,277	(79件)	8,212,703

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向（平成30年6月現在）

（単位：人）

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,133	-89	0	2,595	-21	0
日 高 町	12,030	-223	-21	6,244	-47	-6
新 冠 町	5,592	-41	-10	2,766	19	1
新ひだか町	22,808	-354	-15	11,796	9	-9
浦 河 町	12,482	-214	-10	6,783	0	-4
様 似 町	4,367	-88	-4	2,221	-13	2
え り も 町	4,746	-111	-17	2,125	-23	-7
日高地区合計	67,158	-1,120	-77	34,530	-76	-23
広 尾 町	6,928	-129	1	3,400	-19	0
大 樹 町	5,642	-64	10	2,744	36	11
日高・十勝地区合計	79,728	-1,313	-66	40,674	-59	-12
札 幌 市	1,965,784	3,154	-105	952,091	9,760	378
江 別 市	119,003	56	-46	57,080	751	61
石 狩 市	58,374	-341	19	27,486	37	57
北 広 島 市	58,714	-189	-26	27,515	267	-3
恵 庭 市	69,634	255	21	33,099	502	36
千 歳 市	96,862	483	-121	49,044	763	-127
石狩地区合計	2,368,371	3,418	-258	1,146,315	12,080	402
苫 小 牧 市	171,743	-909	-26	88,229	451	65
厚 真 町	4,661	4	9	2,181	33	6
む か わ 町	8,317	-178	-2	4,311	-47	3
胆振地区合計	184,721	-1,083	-19	94,721	437	74
営業区域合計	2,632,820	1,022	-343	1,281,710	12,458	464

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

（資料出所：各市町村）

2 労働需給状況（平成30年6月）

（単位：人、％）

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月 間 有 効 求 人 数	1,118	92,386	-70	2,236	-23	-904
月 間 有 効 求 職 者 数	693	83,966	28	-2,484	-53	-3,361
月 間 有 効 求 人 倍 率	1.61	1.10	-0.18	0.06	0.08	0.03

（資料出所：浦河公共職業安定所）

3 建築確認申請（平成30年6月）

（単位：件）

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	18	8	4
(新ひだか町～広尾町)	30/4～30/6 累計	53	31	

（資料出所：各市町村）

4 企業倒産状況(平成30年6月)

(単位: 件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	2	2	1	-12		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	19	200	-4	-185		
全 国	690	21,952	-16	-136,882		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成30年6月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
139,310	3.88	0.85	50,054	4.11	1.11

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	30年6月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	162	-31.36	-48.57
交換金額	244	-16.72	-39.60
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

6月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	13.7	185.0	126.7	0.6	209.5	87.0	
広 尾	13.6	183.5	102.0	1.4	130.0	80.5	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成30年6月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町 静内	96,895	-1.8	44,863	-3.1	141,758	-2.2
新ひだか町 三石	17,631	-0.4	10,955	-3.3	28,586	-1.5
浦 河 町	59,120	-2.7	25,830	-2.1	84,950	-2.5
様 似 町	21,811	-5.2	10,188	-7.5	31,999	-6.0
え り も 町	24,562	-2.1	10,507	1.1	35,069	-1.1
広 尾 町	31,435	-2.3	13,618	0.0	45,053	-1.6

* 広尾町は30年5月分

(資料出所: 各町)

□ 日高管内のお米について

北海道でのお米の生産地といえば、石狩平野を中心とする地域をイメージされる方も多いと思いますが、日高管内においても、栽培面積は少ないですが生産されており、全道ゆめぴりかコンテストで最高金賞を受賞するなど、「ひだか産のお米は美味しい」と高い評価を得ている産地です。

日高管内では、各地域でプライベートブランド米が販売されていますので、紹介します。

■ 馬舞米（ウマイベ） 「ななつぼし」：門別町農業協同組合

「馬舞米（ウマイベ）」とは、北海道弁の”おいしいよ”という意味と、優駿の里・日高町の元気のよい馬たちが舞う姿をイメージした、美味しいお米の名前です。

■ ニシパの恋人 「ななつぼし」：びらとり農業協同組合

日高山脈から流れる沙流川流域に広がる平取町、日高町で生産され、厳選された低タンパクの美味しいお米です。ニシパの恋人はびらとり農業協同組合のブランド商品名です。

■ 判官伝説 「ななつぼし」：新冠町農業協同組合

春先の積雪が少なく、日照の多さを活かして生産された新冠産のお米です。ブランド名の「判官伝説」は、この地に伝わる義経伝説が由来となっています。

■ 万馬券 「ななつぼし」：しずない農業協同組合

日高山脈から流れる自然いっぱいの水を利用した、ミネラルが豊富に含まれたお米です。馬産地・静内らしく縁起の良い「万馬券」がブランド名になっています。

■ トキノミノル 「ななつぼし」：みついし農業協同組合

幻の名馬トキノミノルのように、いつまでも愛されるようになってほしいという願いから命名されました。高品質な低タンパク米です。

■ 浦河の特別栽培米 「ななつぼし・きたくりん・おぼろづき」：ひだか東農業協同組合

安全安心なお米を地元の人に食べてほしくて、慣行栽培より農薬などを50%減らした「特別栽培米」です。商品ロゴは、地元・浦河高校書道部の作品です。

■ アポイ米 「ななつぼし・きたくりん・ほしのゆめ」：ひだか東農業協同組合

アポイ岳の麓の水田で、化学肥料と化学農薬を減らして栽培されたクリーンで美味しい様似町のお米です。様似町のキャラクター「カンラン君」と「アポイちゃん」のシールが目印です。

日高振興局では、「うらかわ消費生活展」や門別競馬場で開催される「ファン感謝DAY」で、『新米おにぎり試食会』を行うなどPR活動を行っています。

平成29年11月9日門別競馬場でのPR活動



■ 問い合わせ先 日高振興局産業振興部農務課 電話 0146-22-9341

インフォメーション

※ 浦河町内で住宅新築・リフォームをお考えの方へお知らせ。

住宅ローン『特別優遇金利』取扱開始！！

●子育て世帯の「住宅新築・リフォーム」を特別優遇金利で応援します！

●通常の優遇金利とは別に0.10%の特別優遇

●特別優遇金利適用対象者

「浦河町住宅新築・リフォーム等支援補助金」の交付対象者の方に、特別優遇金利で支援します。

※ただし、子育て世帯に該当する場合の補助金交付対象世帯とします。

●特別優遇金利の適用期間

《住宅ローン》

固定金利特約型を選択の場合、選択した固定金利特約期間(3年・5年・10年のいずれか)の間とします。

《リフォーム・無担保住宅ローン・フリーローン》

選択した返済期間の間とします。

※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。

※ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん健康サポート預金

お取扱期間:平成30年8月1日(水)～平成31年7月31日(水)

健康サポート定期預金		健康サポート定期積金	
お預入金額	1口10万円以上 100万円以内	お預入金額	毎月5,000円以上 30,000円以内
お預入期間	1年(自動継続扱い)	ご契約金額	60,000円以上 1,800,000円以内
お預入利率	スーパー定期預金300万円以下1年ものの店頭表示利率に0.10%上乗せ	ご契約期間	1年以上 5年以内
お預入条件	新規お預入れのほか、要求性預金(普通預金等)、既存定期預金からのお預入れも可能です	お預入利率	店頭表示利率に0.10%上乗せ
年1回、「健康診断」を受けましょう！		お預入条件	新規お預入れのほか、既存定期積金満期金のご継続商品としてもご利用いただけます。

健康で豊かな人生をお送りいただくため、特定健診・健康診断等を受診する方を当金庫がしっかりサポート！

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>